臺灣日日新報　第一萬四千四百十一號　A　(一)

臺灣新民報　昭和十五年四月二十七日（土曜日）　（第二版）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

# 衛立煌麾下の十五箇師擊破

## 敵の遺棄死體二萬

# 還都慶祝の典禮

## 南京城内鷄鳴寺で

# 慶祝に沸き返る

## 首都南京の賑ひ

# 「これを罪するの精神」

## 汪精衛氏の記念論文

## 阿部全權大使南京入り

鹿島丸より下船する阿部大使

# ドイツの慶祝使節

## ゴータ太公が來朝

# 米大統領二宣言

## 三十日參內

# 敵は全く袋の鼠

## 天嶮毛家山に突入す

## 洞庭湖進攻作戰戰況

# 獨軍レーロス占領

## 英佛軍の抵抗を擊破

## 英軍リレハマル撤退

## 英が獨に對して

# 空中からも封鎖

## 獨空軍に一威力

# 長官の訓示

## 税務會議

# 三國志

(187)　(出廬の巻)

吉川英治作　矢野橋村畫

酵母に勝る　ミクロゼ　能食　能便　能眠　能働　ピルツ劑　一ケ月分　一四五十錢　製藥株式會社

初心者にも一目で解る編方集　世界一流の家庭雜誌　主婦之友　編スーレと編符　つき集案圖號　集方編の絹絲絹　(錄附行流大)

# 友の婦主

# 月號實切迫る！

# 編スーレと

# 集案圖號符

# 絹絲絹の編方集

(錄附行流大)

世界一流の家庭雜誌

初心者にも一目で解る編方集

世界流行の新型揃ひ！内職にも有利

今度のレース編は斯様に「主婦之友」誌が大流行！時價二三十圓もする高級品がタッタ十分の一の材料費だけでできるので、上品な家庭内職としても有利だと大人氣です。從に、どんなにむづかしい編方でも一目で解る新式圖案式は「主婦之友」以外では手に入りません。當内業務部に「編符が當て製の斷裁くこと日本一」と書いてお求め下さい！

▲頭巾▲バラクルテー▲夏手袋▲ショールテー▲ブル當▲盛レース▲小物敷▲ハンドバツグ▲ニの他

重寶時變　森永菓子と　郡料理の　作方

特價六〇錢（送料一八〇）

特輯　統制下の調味料と食料品の作方

月收五十圓以上の家庭の副業

讀切傑作　吉川英治作　青御前

汪精衛夫人と會見記　横尾美智子

みかへりの塔　寮母の手記

上海の日本職業婦人座談會

病院船　太嶽鈴子

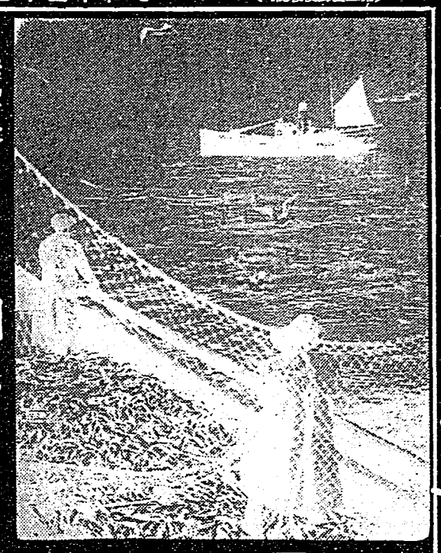
# 武勳は永久に輝く

## 第廿二回論功行賞の續き

（陸軍）
功五旭光　歩兵少尉　岩川　勇
功六旭七　歩兵伍長　中谷　勝
功五旭七　歩兵軍曹　三浦軍治
功六旭七　歩兵軍曹　小谷　実二
功六旭七　歩兵軍曹　田崎　秀雄
功五旭七　歩兵大尉　村上　朝吉
功六旭七　歩兵大尉　丸岡栄太郎
功四旭六　歩兵大尉　川上　秀治
功四旭五　歩兵大尉　吉岡　勝彦
功五旭七　歩兵大尉　北野　栄太
功六旭七　歩兵大尉　一瀬　一清
功五旭七　歩兵少尉　谷口　公二
功六旭八　歩兵伍長　鈴木　茂一
功六旭八　歩兵伍長　幸田　清
功六旭八　歩兵伍長　福田　幸雄
功六旭八　歩兵伍長　富田　悠一
功六旭八　歩兵伍長　北井　栄一
功六旭八　歩兵伍長　谷口　一郎
功六旭八　歩兵伍長　吉岡久徳男
功五旭七　歩兵伍長　中村　準
功五旭七　歩兵伍長　楽田　茂
功五旭七　歩兵伍長　谷口　一郎
功五旭七　歩兵伍長　竹内　長一
功六旭八　歩兵伍長　吉岡久徳男
功六旭八　歩兵伍長　三木　源吉
功六旭八　歩兵伍長　北井栄太郎
功六旭八　歩兵伍長　谷口　一郎
功六旭八　歩兵伍長　富田　悠一
功六旭八　歩兵伍長　竹内　長一
功五旭七　歩兵伍長　吉岡久徳男
功五旭七　歩兵伍長　三木　源吉
功五旭七　歩兵伍長　北井栄太郎
功五旭七　歩兵伍長　谷口　一郎
功五旭七　歩兵伍長　富田　悠一
功五旭七

# 戰慄すべき蛔虫

## 兒童に及ぼす害は大きい



蛔虫は人間にいろ〳〵ありますがその中でも最も世の中に多いのは蛔虫であります。これは我國の子供に寄生することが非常に多く大体の人が子供の頃一度は蛔虫に悩まされるのであります。蛔虫といへば腸に寄生するもののやうに考へられて居りますが時には胃に寄生したり膽管に入りこんだり或は肺に入つて肺炎を起すことがあつて、それが死の原因となることさへあります

△

蛔虫といへば腸に寄生するものやうな形をしたかなり大きな虫で、青々の手足の中に入りこんで、栄養物を吸つて生活しそのため人体に種々の害を與へるばかりでなく、死骸の一部が腸から吸收されて血液に入りこんだり或は胆管に入つて胆汁の流れを悪くしたりして胆石の原因となつたりして種々の害を與へるのであります。

△

蛔虫が寄生すると、腹痛のあることが多いといはれてゐますが、それも決してはいけないのです。

△

蛔虫は勿論、その他の寄生虫を起すばかりでなく、栄養を悪くして子供の發育を非常に悪くします。

△

ことは勿論、その他の寄生虫を起すばかりでなく、栄養を悪くして子供の發育を非常に悪くします。

△

蛔虫の寄生する原因は、蛔虫の卵が口から入つて腸に到り、腸の中で孵化して成虫となるのであります。

△

蛔虫の卵が口から入るといふことは、その卵のついた食物を食べるか、或は卵のついた手で物を食べるかするのであります。

△

蛔虫の卵は、便所の中に多く、便所の中の汚物の中に多くあります。

△

蛔虫の卵が便所から口に入るといふことは、便所の中の汚物が手に附着してそれが口に入るか、或は蠅が便所の汚物にたかつてそれが食物にたかるかするのであります。

△

蛔虫の卵は、便所の中の汚物が口に入つてから腸に到るまでに、胃液や腸液の作用で死んでしまふものが多い

# 星ぞら

……上原上映無断禁……

井伏鱒二
小林秀恒

## 父親同士（一）

「何しろタイピストとスリつても、まさか女中同然ですとしてな。あたしの様なお方の御世話になるとは夢にも思ひませんでした。……しかし、言ひ出した事ですから、そのお積りで御世話を願ひますわ。あなたの御世話になるといつても、ハリウッドのスクリーンに出演するとかいふ様な事ではなかつた。ハリウッドの撮影所へ入るといふ事は、一種の特権の様なものであつて、

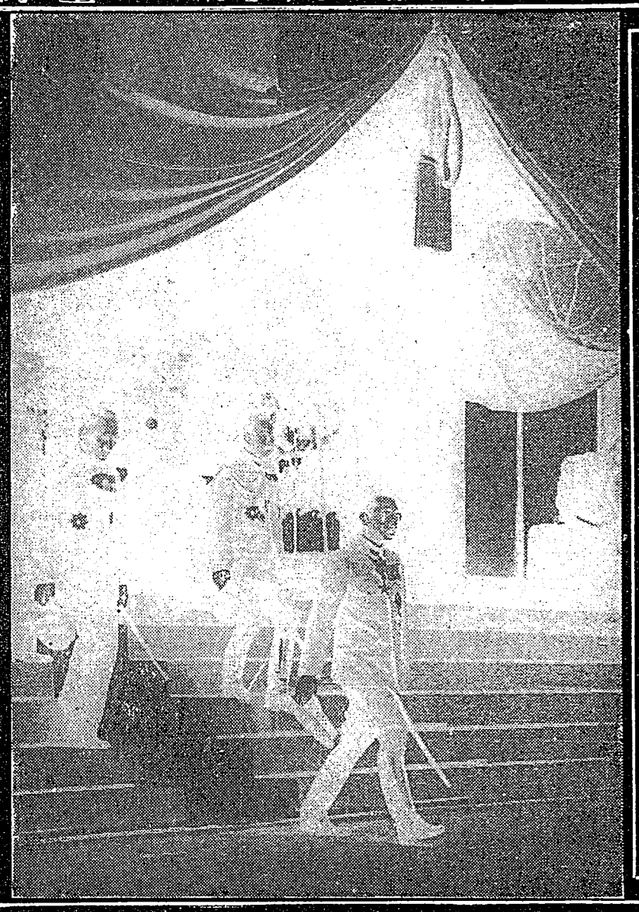
（一）　A　第一万四千四百十一號　臺灣日日新報　昭和十五年四月二十七日（土曜日）　（第二版）
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

# 臺灣日日新報

日刊夕刊共二十二頁
臺北市北門町一丁目一番地　電話（三）一六八〇番
臺北市表町二丁目一番地　電話（三）一六八〇番
臺中市寿町二丁目一番地　電話（三）一二三番
臺南市末廣町二丁目一番地　電話（三）一〇五番
高雄市新濱町一丁目一番地　電話（三）一〇五番
臺東支局　臺東街二〇番地　電話（三）一〇五番
花蓮港支局　花蓮港街一〇番地　電話（三）一〇五番
澎湖支局　馬公街一〇番地　電話（三）一〇五番
社長　佐藤三郎　編輯兼発行人　木下　彊
昭和十五年四月二十七日（土曜日）　第一万四千四百十一號
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　（第二版）

## 畏し英靈に御親拜

靖國神社臨時大祭第二日廿五日は長くも天皇陛下には特に宮中齋を御除齋あらせられ親しく行幸、英靈に御親拜あらせられた（御寫眞は御親拜の聖上陛下）



## 獨空軍爆撃

【ニューヨーク二十五日發同盟】ベルリン發信、國防軍最高司令部の發表によれば獨空軍は英國ブルゲニー中部の重要軍事目的ある同地の飛行場に對し大規模の爆撃を敢行ドンバンを投下し多大の戰果を收めた

## 江南戰線・敵沒足立つ

【十四日〇〇發同盟】十四日の我が陸海軍の航空部隊は引續き南昌附近の敵陣地に對し猛爆を加へ、有力なる敵軍を潰滅せしめ、更に南昌飛行場に對しても連日猛爆を加へ、十四日の爆撃に於ては敵機の大半を地上に於て破壊し、殘存機も悉く逃げ足立つてゐる

## 要衝〇〇へ急追中

【十四日〇〇發同盟】十四日午前十時我が陸軍部隊は〇〇を占領したが、敵は〇〇の西、甘山、蘇井、蔡家、趙家等の各陣地に據り頑強に抵抗したので我が軍は之等敵陣地に對し猛攻を加へ、十四日午後四時までに甘山、蘇井、蔡家、趙家等の敵陣地を突破し敵を〇〇の西北方に追撃中である

## 南昌方面戰果を擴大

### 我精銳全面的猛進撃

【十四日〇〇發同盟】南昌方面の我が陸軍部隊は四月九日以來南昌飛行場攻略を目指して進撃を續けてゐるが、十日午後には南昌の西北約十五粁の地點に達し、十一日には南昌の西北約十粁の地點に進出し、十二日には南昌の西北約五粁の地點に進出し、十三日には南昌の西北約二粁の地點に進出し、十四日午前十時には南昌飛行場の西北端に進出し、南昌飛行場を完全に我が手中に收めた

## 青陽に猛撃を開始

【十四日〇〇發同盟】十四日午前十時より中部戰線に於ける我が陸軍部隊は青陽の敵陣地に對し猛撃を開始したが、敵は〇〇の西、甘山、蘇井、蔡家、趙家等の各陣地に據り頑強に抵抗したので我が軍は之等敵陣地に對し猛攻を加へ、十四日午後四時までに甘山、蘇井、蔡家、趙家等の敵陣地を突破し敵を〇〇の西北方に追撃中である

## 猛然天井闘を奪取

【十四日〇〇發同盟】我が陸軍部隊は十四日午前十時より中部戰線に於ける敵陣地に對し猛攻を加へたが、敵は〇〇の西北約二粁の地點に據り頑強に抵抗したので我が軍は之等敵陣地に對し猛攻を加へ、十四日午後四時までに天井闘を奪取した

## 門戸開く、中南米市場

## 日本の貿易を大伸張

## 貿易組合中央會對策

【東京二十五日發】北支の次に出でドイツは一擧に於六十億マルクを輸出してゐる勘定の中、東亞諸國を除く殆んどを占めた、そしてその總額は日本貿易に對して大きい門戸を開かうとしてゐる、今までドイツから殆んど買つてゐた南米諸國の代表者を招いてもゐる、即ちアルゼンチン、ブラジル、メキシコ、コロンビア、ペルー、ベネズエラ、チリー、ウルグアイ、パラグアイ、エクアドル、ボリビア、パナマ、キューバ、ハイチ、ドミニカ、グアテマラ、ニカラグア、コスタリカ、エルサルバドル、ホンデュラスの二十ケ國代表が日本に參集したのである

【東京二十五日發】十七日ブラジル丸で來朝のペラクワイ民族學者の消息を傳へたが、同行者はこの程ブエノスからすと中、南米北部の商業都市、殊にボリビアのラパス、ペルーのリマ、ブロック諸島に大變の活躍を續けてゐる日本の貿易組合に大變の關心を持つて居り、日本の貿易組合中央會とは世界の貿易ブロック化に對應する日本の貿易組合中央會とは世界の貿易ブロック化に對應する日本の貿易組合中央會とは世界の貿易ブロック化に對應する

社說

## 南方と臺灣の文化的使命
### 積極的に新生面を開きたい

一

南洋問題を歷史的一大轉回とする觀點の根柢は、日支兩國の提携共榮を以て基調とすべきが故に、日支兩國民族の融和且つ提携たる文化的結合が新生面を開くべきなり從にたける經濟の發展である。而して兩國の文化的結合が新生面を開くべきなりとすれば眼に先ず

# 土地改良と増産計畫

## 北港は産糖百二十萬擔を目標

### 糖業地巡り（十）

北港地方は從來水利の不便に災害に惱まされ、地味は肥沃であるにも拘らず、一期作は勿論二期作も思ふに任せず、從つて農民の生活は常に不安の裡にあつたが、今回の土地改良事業の實施によつて、一期作は七千八百八十餘甲を三千五百餘甲の二期作に、二期作は三千五百餘甲を全部二期作に改良されるので、從來の一甲當收穫高一千斤を二千斤に、二千斤を四千斤に増收し、從つて農民の生活は一躍安定するに至るのである、

### 高低起伏

があつて灌漑排水に不便な所、又は地味が不良で收穫の少ない所、或は風害を受け易い所等を、土地改良事業によつて整理し、灌漑排水の便を圖り、地味を肥沃にし、防風林を植栽して風害を防ぎ、以て農民の生活を安定せしめ、農業經營の合理化を圖らんとするのが、土地改良事業の目的である、

### 鹽分を拔

き去ると共に、地下水位を低下して、毛細管現象による地表への鹽分の上昇を防ぎ、又地表水を速かに排除して、地表の鹽分を洗ひ去ることも必要である、

### 灌漑排水

の施設を完全にし、農業經營の合理化を圖る爲めには、耕地を整理して、一區劃の面積を擴大にし、又農道に於ては、自動車の通ずる樣に改良する、又灌漑排水は、用水路と排水路とを全く別個に設けて、用水は上流から取入れ、排水は下流に排出する樣にしなければならない、

北港地方は、從來水利の不便に災害に惱まされ、地味は肥沃であるにも拘らず、一期作は勿論二期作も思ふに任せず、從つて農民の生活は常に不安の裡にあつたが、今回の土地改良事業の實施によつて、一期作は七千八百八十餘甲を三千五百餘甲の二期作に、二期作は三千五百餘甲を全部二期作に改良されるので、從來の一甲當收穫高一千斤を二千斤に、二千斤を四千斤に増收し、從つて農民の生活は一躍安定するに至るのである、

# 現行物資配給機構の缺陷是正方を陳情

## 臺灣商工會議所常議員會開く

（臺北）……本件は去る廿五日に於ける臨時常議員會に於て、左の如く決定し、其の實現方を陳情することゝなつた、

（一）輸出入品書類は必ず一週間以内に發給すること、

（二）輸出入品の檢査は、出來得る限り簡易迅速に行ふこと、

（三）輸出入品の檢査場所の擴張を圖ること、

（四）輸出入品の檢査時間を延長すること、

（五）輸出入品の檢査は、出來得る限り一箇所に於て行ふこと、

（六）輸出入品の檢査は、出來得る限り一箇所に於て行ふこと、

（七）輸出入品の檢査場所を以て物資の配給機關の出張所とすること、

（八）輸出入品の檢査場所に關する諸般の件、

（九）輸出入品の檢査場所に關する諸般の件、

（十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（六十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（七十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（八十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（九十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百二十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百三十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百四十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百五十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百六十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百七十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百八十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（百九十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百二十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百三十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百四十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百五十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百六十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百七十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百八十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（二百九十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百二十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百三十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百四十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百五十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百六十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百七十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百八十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（三百九十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百二十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百三十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百四十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百五十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百六十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百七十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百八十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十一）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十二）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十三）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十四）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十五）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十六）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十七）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十八）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（四百九十九）本島人の商人にも輸出入業者の組織を許すこと、

（五百）本島人

# 牡丹崩れず (63)

(第十回)

竹田敏彦 作
岩田專太郎 畫

二人の姪 (二)

「ちょうどお持ちくださいました」

石黒に、還って、聴とに従い、諦めに呼びかかる。

「何か、また？……」

相手の立場のを思うてる石黒は、石黒のお客に、小相きょうた態度を示した。石黒はすで「御用と御存るのは、何ういふ事でせう？」

「それは、向方のことでございますから、何んしく御聴へ、お話しすることは差し控えまして……とにかく、さう云ふ次第ですから」

諦めは、彼がやうに言ふと、今しも玄関前の馬車をさして待ようた自動車を降りてくる、四十歳ほどの紳士と、二人の姪らしい婦人の姿とを認めて、急に慌しくなつた。

「それぢや何ですか、豊子さんの御結婚に関しては、御反対ではないが、同時に賛成も御出来ない。御本人の御自由に任せると仰有るんですね」

「まあ、そういふことになりませうね」

「誠に、御望みはありませんが」

なるないとも限りませんからね御二人としては、御自分の立場をよくお考へになつて、慎重に御決断を願ひたいのです。勝利もあれば敗北もあります。勝利を得るならそれをもう少し押さうとしたら最後の形式で、後に残していただきたいのです」

諦めは、石黒の気持に押されて、

「それ、仰有ると……」

「いくら最後をなすつてゐられても、結婚となれば、御本人に聞いていただきたいのです」

「御本人は、今も申上通り、御承知と仰有るんですから」

石黒は、くどう言ふ事もできず、ただ、困惑するばかりである。

「いくら御多忙でも、お嬢さんの御結婚にだけは、来ていただきたいと思ひます。五分や三分の時間を割いて、お話しくださいないと思ふのです」

「しかし、それは今も申したやうに、あちら様とは、表面同様に……」

「ですから、表面だけの事で、法律上の問題ぢやありません。いくら御多忙でも、お嬢さんの御結婚にだけは、来ていただきたいと思ひます。五分や三分の時間を割いて、お話しくださいないと思ふのです」

「しかしですね、諦めさんとしてゐるやうに、あなた方が御反対の意思表示をされたとしても、いざとなつて御都合が悪ければ、いつ何時でも主の権利を主張することができるのですから、法律上の問題ぢやありません。いくら御多忙でも、お嬢さんの御結婚にだけは、来ていただきたいと思ひます。五分や三分の時間を割いて、お話しくださいないと思ふのです」

「しかし、それは今も申したやうに、あちら様とは、表面同様に……」

「ですから、表面だけの事で、法律上の問題ぢやありません。いくら御多忙でも、お嬢さんの御結婚にだけは、来ていただきたいと思ひます。五分や三分の時間を割いて、お話しくださいないと思ふのです」

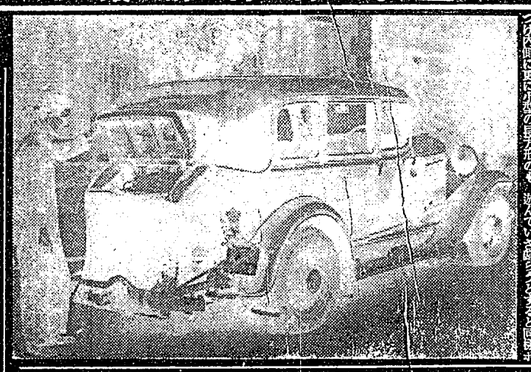
「しかしですね、諦めさんとしてゐるやうに、あなた方が御反対の意思表示をされたとしても、いざとなつて御都合が悪ければ、いつ何時でも主の権利を主張することができるのですから、法律上の問題ぢやありません。いくら御多忙でも、お嬢さんの御結婚にだけは、来ていただきたいと思ひます。五分や三分の時間を割いて、お話しくださいないと思ふのです」

「しかし、それは今も申したやうに、あちら様とは、表面同様に……」

「ですから、表面だけの事で

# 颯爽、自動車は走る
## セアチリン瓦斯で
## 新案特許 代用品に見事凱歌

【臺北電話】ガソリンが無くても立派に自動車が走る……木炭自動車、重量自動車、さて此等の自動車が突然ずらりと出現してある際に全廢にカーバイトから發生するアセチリン瓦斯を利用した自動車も現はれ盛に試運轉が行はれてゐる際、二日午前十時より臺北市内を颯爽と驅け廻つたのは、臺北市内の某自動車會社の新案特許に係るアセチリン瓦斯自動車で、同會社の技師が數年の苦心研究の結果遂に完成したもので、當日は關係者一同を乘せて試運轉を行つたのである、此の自動車は一見普通の自動車と異つた點は無いが、唯だ車體の後部に大きなタンクの外ハバ、普通自動車に



のる新しみなくこれにカーバイトを入れて瓦斯を發生するもので、既往約一年間研究されてゐる、近く各陸上競技に試運轉と共に目指すされ

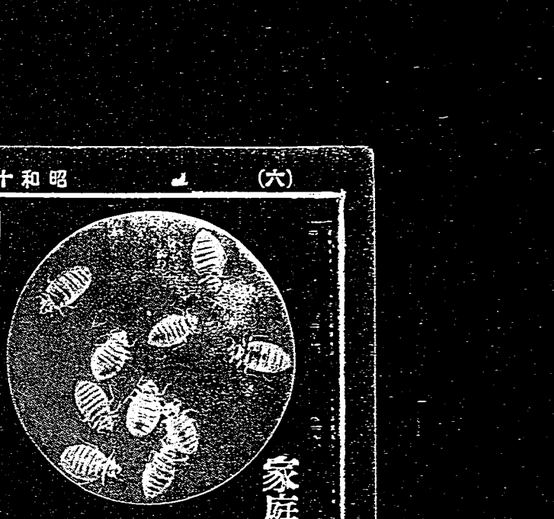
# 高雄で撮影したスパイを逮捕
## 屏東中學生の手柄

【屏東電話】高雄州屏東郡内埔庄に於てスパイの現場を操作もとの擬態を觀かせて撮影して居た怪人物を發見し引續き天晴れ探偵の大任を果したる屏東中學校五年生○○○君外二名の少年探偵團に對し屏東署では去る二十一日午後二時より同署に於て○○署長より感謝狀と金一封を贈呈した、右○○君外二名の少年探偵團は、去る二十日午後一時頃内埔庄内埔公學校の裏手に於て、同庄在住の○○○○（三十）が、同庄の某所を撮影して居るのを發見し、同人の擧動に不審の點があるので、同人を尾行して行くと、同人は内埔庄内埔の某所を撮影して居るので、同人に對して初めて知りました

# 北門に大旋風
## 家屋約三百戸被害

【臺南電話】二十六日午前七時頃より北門、王公廟、三寮灣、青鯤鯓、三寮灣、三寮灣、青鯤鯓、三寮灣、三寮灣、青鯤鯓、三寮灣

## 慰問袋相談



### 家庭の嫌はれ者 南京虫の話

昭和二年頃には南京虫の出は見られなかつたのですが、不注意から侵入になるにつれ外國から侵入したもので、開業醫や病院に發生

**蚤や家ダニ**

と同じやうに、人や動物の生血だけを吸つて生活して血液以外には何も食べぬと言ふ珍しい奴です。

**心から喜ばれる品は？……**

臨時費に何を入れたらいゝか……同品にどうぞ不自由な御想でですから、遠慮なく送れば何でもよいわけですが強つて願ふなら役に立つ品を……お米が一番です……

イツ殺蟲劑の様な強烈な藥品はその一例です。使用法に誤りがあると人畜に有害ですから、素人には不向です。

次に、ハエ取紙の様な粘着劑を塗つた紙類は効力が充分でない上に、やゝもすると汚したり、又引火して火事を起す危險があり——とお勸めの藥劑方へ御願ひします。

**毒ガス應用の 蠅を退治ませう**

殺蟲法を御紹介しませう。

先づ、普通部屋を密閉する具體にイツ殺蟲劑を少し撒いて十分間程あれば完全に蠅は退治ます。殺蟲劑は良い香を人體には無害ですが蠅には猛烈な毒ガスの様に感ぜられるので

部屋中の隅に四五回コロ〳〵と撒いて置きます。これを窓と一緒に開けて出せばよろしい。窓を開けても毒ガスが殘るので蠅は一日中この部屋へ入つて來ません。

食卓の上が餘計に、少し殺蟲劑を撒いて置くと蠅が一匹も近寄らず安心して食事が出來ます。

**蚊を防ぐには**

夕方蚊の出る頃に蚊取粉を少し室内に撒いて置くと、蚊はその香に恐れて入つて來ません。蚊取粉は蚊を殺す効力があるため、面白いほど蚊が落ちて死にます。

以上の様に蠅や蚊が出來ますから、之を防ぐ方法を御研究下さい。

サフス、赤痢、コレラなど傳染病を媒介する恐しい蠅、買ひ付け次第に入れて置くと、殺菌や衛生の上から一日も速やかに驅除して下さい！

と言つても蠅の入れ物や殺蟲劑が高ではまとゞろいて買ひ付かず、殊に殺蟲劑は効力が充分でない上に危險を伴ひたい、又引火して火事を起す心配があり——とお困りの際でも蠅が殖えるので蠅は一日中この部屋へ入つて來ません。

食卓の上が餘計に、少し殺蟲劑を撒いて置くと蠅が一匹も近寄らず安心して食事が出來ます。

**蚊を防ぐには**

夕方蚊の出る頃に蚊取粉を少し室内に撒いて置くと、蚊はその香に恐れて入つて來ません。蚊取粉は蚊を殺す効力があるため、面白いほど蚊が落ちて死にます。

以上の様に蠅や蚊が出來ますから、之を防ぐ方法を御研究下さい。

**衣類の虫よけ**

衣類の虫よけとして理想的です。ナフタリン、樟腦、パラゾール樹脂を使ふと、効力が強いとか樟腦ヤケがするとか色々御思いとお困りがありますが御使用方を心配がありません。

殺蟲劑では蚊取粉を使つて蚤のシラミ、蚤、ダニ、蚊取、あせ、銀などを驅除してゐますが、よく効く上に蚤物に無害ですから安心して使へると言はれます。蚤移の家庭でも大抵の牛島の蚤取や蚊取の蚊取粉を御使用下さい。

全國の蚊取、蚤物店にありますが品切れの節は大阪市大正區の今津本舗へ御申込下さい。

**便所の臭み止**

開けた儘にした便所や御不淨して汚した便所へイツ殺蟲劑を撒いて置くと蚤の臭みが消えて、すつとする様ないやな感じがしません。

價が安い上に、一度に多く撒いて置くと蚤が長く效きますから、便所には必ずイツ殺蟲劑のお備へを！

## 果樹・野菜・庭木 害虫驅除の話

農學士 今津亮三氏談

蚤虫類の發生は、よい蚤劑を選（ゑら）ぶと蚤の發生を防ぐことが出來ます。ではどんな蚤劑がよいかと言ひますと、先づ蚤虫力の強い奴、一蚤虫を殺しただけは、他が一歩進んで作物の生長を助けて收穫を多くする——この様な作用を有つた蚤劑を使つて蚤虫を驅除するのが一番よいのであります。

イツ殺蟲劑は、蚤虫類の發生を防ぐ上に植物の發育を助長する作用があるので

# 武勳は永久に輝く

## 第廿二回論功行賞の續き

### 閑院若宮殿下中南支御視察畫譜

（1）廣東山の前線視察　（2）福岡飛行場に御着陸の宮殿下を御迎へ奉る　（3）廣東市内御視察

### 戰爭を直感させる 新嘉坡の戰時色

榛名丸入港に間誤つく



### 横濱港の明暗兩樣

デンマーク船はどこに逃げたか

### 諸威船は堂々と入港

### 昨夕無言の凱旋

故森上等兵の英靈自宅へ

### 米に水を混ぜ 桝目を誤魔化す

基隆署の手で檢擧

### 末次敏夫部隊長 前線から歸還

けふの便船で新任地へ

### 軍司令部の感激

相踵ぐ獻金獻納品

### "この光榮に浴し 夫も地下で感激"

川村少將の未亡人語る

### 一機で早廻競爭

日滿支の九都市を訪問

### 王冠を出して 新に酒を購入

帝都にまた惡質の酒が出る

### 兩實驗工場の落成式

總督府天然瓦斯研究所

### 邦人慶祝坊や

新政府誕生の日に南京でオギャ

元氣な川口昌信ちやん

### 厦門も慶祝の一色

### 珊瑚輸出は加工して

組合提事會外貨獲得策を樹立

### 公會堂の臺陽展

### 赤ちやん審査

基隆に奥亞の春

### 公會堂の臺陽展

受兒のスナップに一段抜の慰問に！
富士のフイルム
オオパンクロ・オクローム

!!へ堂會公のり踊と樂音な烈鮮！熱白に正は題話の市全
演ノ公よりよ午正　日　明よいよい
と士加千原本松
園遊くのそ

旗岡巡査
素晴らしき喧嘩
芳乃館

◎ニュース映畫會
きよ丸の進發
阿部全權の鹿島立
盛大なる獨逸陸軍記念日
租界　全二卷
公會堂

# 空前の熱戰を豫想

## けふ奉納硬式庭球開幕

庭球界最高權威者を網羅の如くなる二十七日より南門町球場コートにて擧行されるが日程左の如く決定した

▲四月二十七日　後二・〇〇　開會式、ダブルス二・二六敵
▲四月二十八日　前九・〇〇　シングルス二・二六敵
▲四月二十九日　前一〇・三〇　雨、順二・四六敵
▲廿日　四六敵繰り
▲廿四日　決勝

▲シングルス

【一次戰】
1東（開待3）―西　村（西校）
2田　村（盤）―江藤（開待3）
3淺　原（開待3）―武　口（三井）
4飯　川（帝）―大　島（共）（盤）
5堀　江（盤）―ウォーナー（NPMR）（クラブ）
6P・Mデン（NPM）（クラブ）―青　地（盤）
7綾　戸（公）―松　本（三井）
8半　田（公）―陳　（盤）
9田　村（帝）―大久保（三井）
10永　山（帝）―大　山（末）（盤）
11田中（盤）―中　田（盤）
12飯　戸（盤）―守　田（盤）
13北川（淺）―大川内（淺）（盤）
14東（開待3）―大　岡（崎）（盤）
15安　藤（高）―山　口（盤）
16後　藤（盤）―原（開待3）

【二次戰】
1東　村（西校）―江藤（開待3）
2田　村（盤）―江藤（開待3）
3淺　原（開待3）―武　口（三井）
4飯　川（帝）―大　島（共）（盤）
5堀　江（盤）―ウォーナー（NPMR）（クラブ）
6P・Mデン（NPM）（クラブ）―青　地（盤）
7綾　戸（公）―松　本（三井）
8半　田（公）―陳　（盤）
9田　村（帝）―大久保（三井）
10永　山（帝）―大　山（末）（盤）
11田中（盤）―中　田（盤）
12飯　戸（盤）―守　田（盤）
13北川（淺）―大川内（淺）（盤）
14東（開待3）―大　岡（崎）（盤）
15安　藤（高）―山　口（盤）
16後　藤（盤）―原（開待3）
17福　良（盤）―武　口（三井）
18淺　原（盤）―陳　（盤）
19松　岡（盤）―大　島（共）（盤）
20田　中（盤）―ウォーナー（NPMR）（クラブ）
21青　地（盤）―ボルトン（NPMR）（クラブ）
22上　野（盤）―今　村（盤）
23野　口（盤）―佐　田（盤）
24福　良（盤）―西　村（西校）
（3）1・2の勝者
（3）4・5の勝者
（3）3・6の勝者
（3）7・8の勝者
（3）9・10の勝者
（3）11・12の勝者
（3）13・14の勝者
（3）15・16の勝者

▲ダブルス

【一次戰】
1飯　戸（盤）―今　村（盤）
2上　野（三井）―西　村（西校）
3吉　田（盤）―松　山（盤）
4（盤）―（西校）
5（盤）―ヴォーナー（NPMR）
6（盤）―上　野（盤）
7（盤）―山　本（盤）
8（盤）―江　藤（開待3）

【二次戰】
1東　村（西校）―江藤（開待3）
2田　村（盤）―江藤（開待3）
3淺　原（開待3）―武　口（三井）
4飯　川（帝）―大　島（共）（盤）
5堀　江（盤）―ウォーナー（NPMR）（クラブ）
6P・Mデン（NPM）（クラブ）―青　地（盤）
7綾　戸（公）―松　本（三井）
8半　田（公）―陳　（盤）
9田　村（帝）―大久保（三井）
10永　山（帝）―大　山（末）（盤）
11田中（盤）―中　田（盤）
12飯　戸（盤）―守　田（盤）
13北川（淺）―大川内（淺）（盤）
14東（開待3）―大　岡（崎）（盤）
15安　藤（高）―山　口（盤）
16後　藤（盤）―原（開待3）
17福　良（盤）―武　口（三井）
18淺　原（盤）―陳　（盤）
19松　岡（盤）―大　島（共）（盤）
20田　中（盤）―ウォーナー（NPMR）（クラブ）
21青　地（盤）―ボルトン（NPMR）（クラブ）
22上　野（盤）―今　村（盤）
23野　口（盤）―佐　田（盤）
24福　良（盤）―西　村（西校）
（3）1・2の勝者
（3）4・5の勝者
（3）3・6の勝者
（3）7・8の勝者
（3）9・10の勝者
（3）11・12の勝者
（3）13・14の勝者
（3）15・16の勝者

▲ダブルス

【一次戰】
1飯　戸（盤）―今　村（盤）
2上　野（三井）―西　村（西校）
3吉　田（盤）―松　山（盤）
4（盤）―（西校）
5（盤）―ヴォーナー（NPMR）
6（盤）―上　野（盤）
7（盤）―山　本（盤）
8（盤）―江　藤（開待3）

【二次戰】
1（盤）―（盤）
2（盤）―（盤）
3（盤）―（盤）
4（盤）―（盤）
5（盤）―ヴォーナー（NPMR）
6（盤）―上　野（盤）
7（盤）―山　本（盤）
8（盤）―江　藤（開待3）
9（盤）―（盤）
10（盤）―（盤）
11（盤）―（盤）
12（盤）―（盤）
13（盤）―（盤）
14（盤）―（盤）
15（盤）―（盤）
16（盤）―（盤）
17（盤）―（盤）
18（盤）―（盤）
19（盤）―（盤）
20（盤）―（盤）
21（盤）―（盤）

▲けふの運動

▲ラグビー（各校庭運動場）
校一・〇〇　北一―北商
同三・〇〇　商専―商専
同四・〇〇　商専―商専
同五・一〇　商専―商専

▲排　球（一般の部）（各校庭）
校一・〇〇　開成高女―一女
校一・〇〇　陸上競技（各入場運動場）
▲ホツケー（各校庭運動場）
校一・〇〇　商専―一中
同三・一〇　商専―商大
同四・三〇　商専―ホツケー倶
同五・五〇　日東―商専
校一・〇〇　各一次戰
（以下各校別に試合）

# 續快男子 (41)

大島伯鶴口演
今村恒美畫

### 無頓の不安

「お花もお茶も當川さん、そんなお人とは知らないから、「どうぞエラレるお話に申しますが、何しろこの話は、初めての事ですからネ、ゆっくりとうち合せをしたいまので、モウ大變なんでございましてー……」

「そうでございませうとも、それでは困りいたしますと、私は個かに心配しており、多分でございましてうく、お伴びは出來ませんが、臨席の席に御參會をいただきたいと存じます。それから、ゆっくりとうち合せをいたしたいと存じます。その內に御主人も、歸宅で御相手でございませうから、何しろマア今日はお晝過ぎでお話合もございませう。御主人御歸宅もございましたら、ゆっくりお休みくださいまし」

イヤそう言われ驚せり驚せり恐ひ、驚くになるし、

「今日は驚くお驚かせいたしまして、明日は一度へお伺ひ、改めてお話申しますが、臨席の席にお出でくださいますよう、お願ひ申します。それも大體御內々の御相談の事でございますから、御主人の御都合のよろしい時にお伺ひいたしたいと存じます。」

なんて其きり、暗方お話はお伺ひせずにすんでくれます。お花お話の席には、

この話しという人が、どれ程主人に、世話になる人が知らないが、で居りまして、中月間うてそれなりで御座いませんか、サア、お花もそろく心配になって來た。そこである日

「ナー、御前、そう落ちつきのみになられてもお正月ですよ、イエ、男というものは、御主人と違ってたく、オイソレと、ゆっくりお休みなさいまし」

と、言ってくれるので、お花もそれもそうかと思いましたが、いつまでもく、此處にお世話になっていれば、同じようにくと戻れたというで他人の家にいるというふうの苦しさがありまして、それに就きましてのことでもあるし、氣心の知れた手前共におあてなのですから、御主人も安心してゐるようしやるし相違ございません、マアゆっくりお待ちなさいませ」

と、言ってくれるので、お花もそれもそうかと思いましたが、いつまでもく、此處にお世話になっていれば